

#出羽三山 #月山 #西川町

＊いざ参上！ 往古の参詣古道＊

「高・清フレンドリー古道」

本域は、神秘と謎がぎゅっと詰まった不思議な史跡が点在！

単なるピークハントの山道ではない
今、歴史の息吹を放つ新しい道に蘇った

「
高
清
水
通
り
」
(本道寺口)

月山東南エリア
山形県西川町

「
清
川
道
」
(岩根沢口)

拠点は「清川行人小屋」

2025（令和7）年10月1日

発行；T・K－Friends 事務局

大沼 香

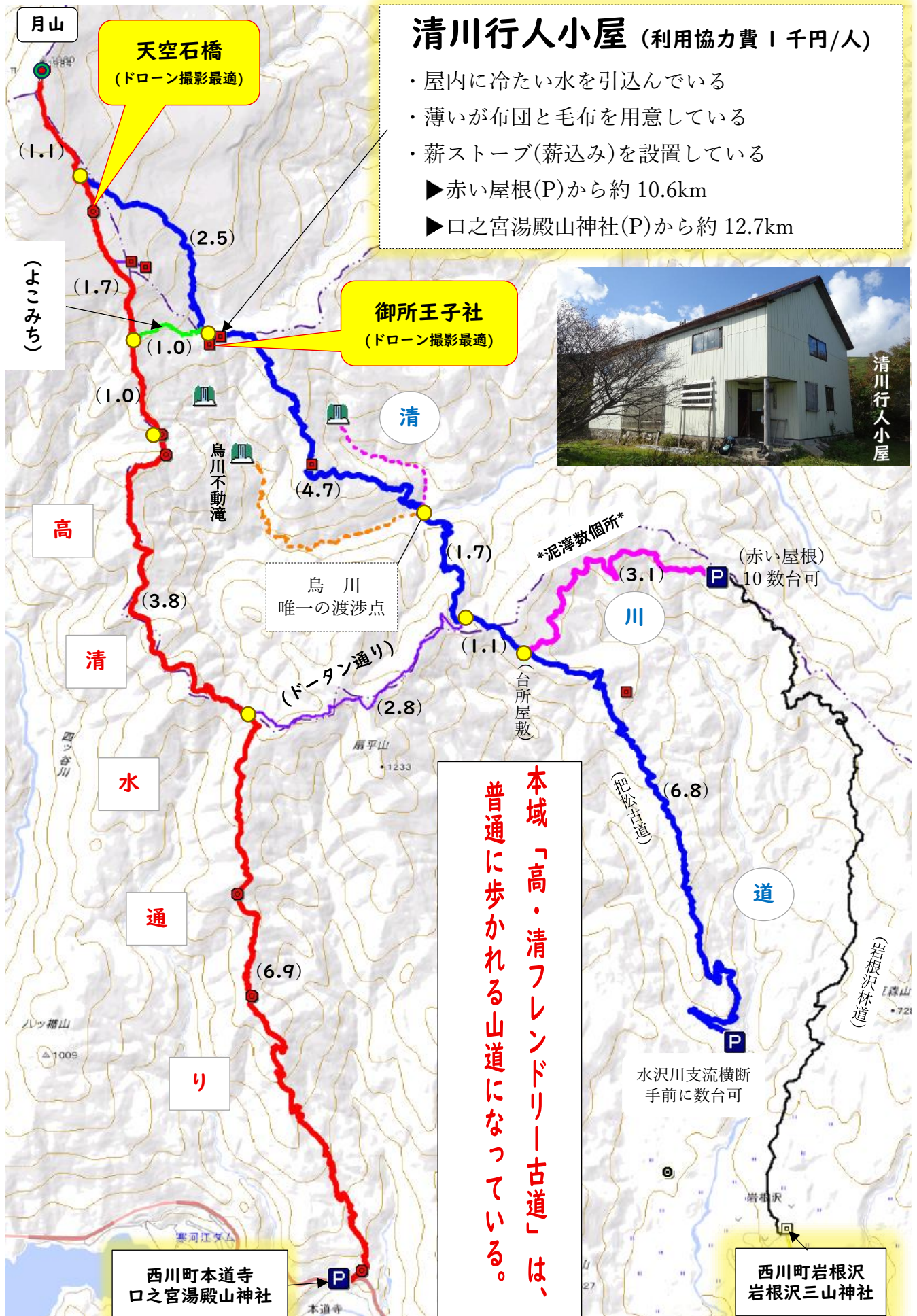
携帯 080-3338-3738

2025(R7)/09/10

<https://www.dreamyok.com/>

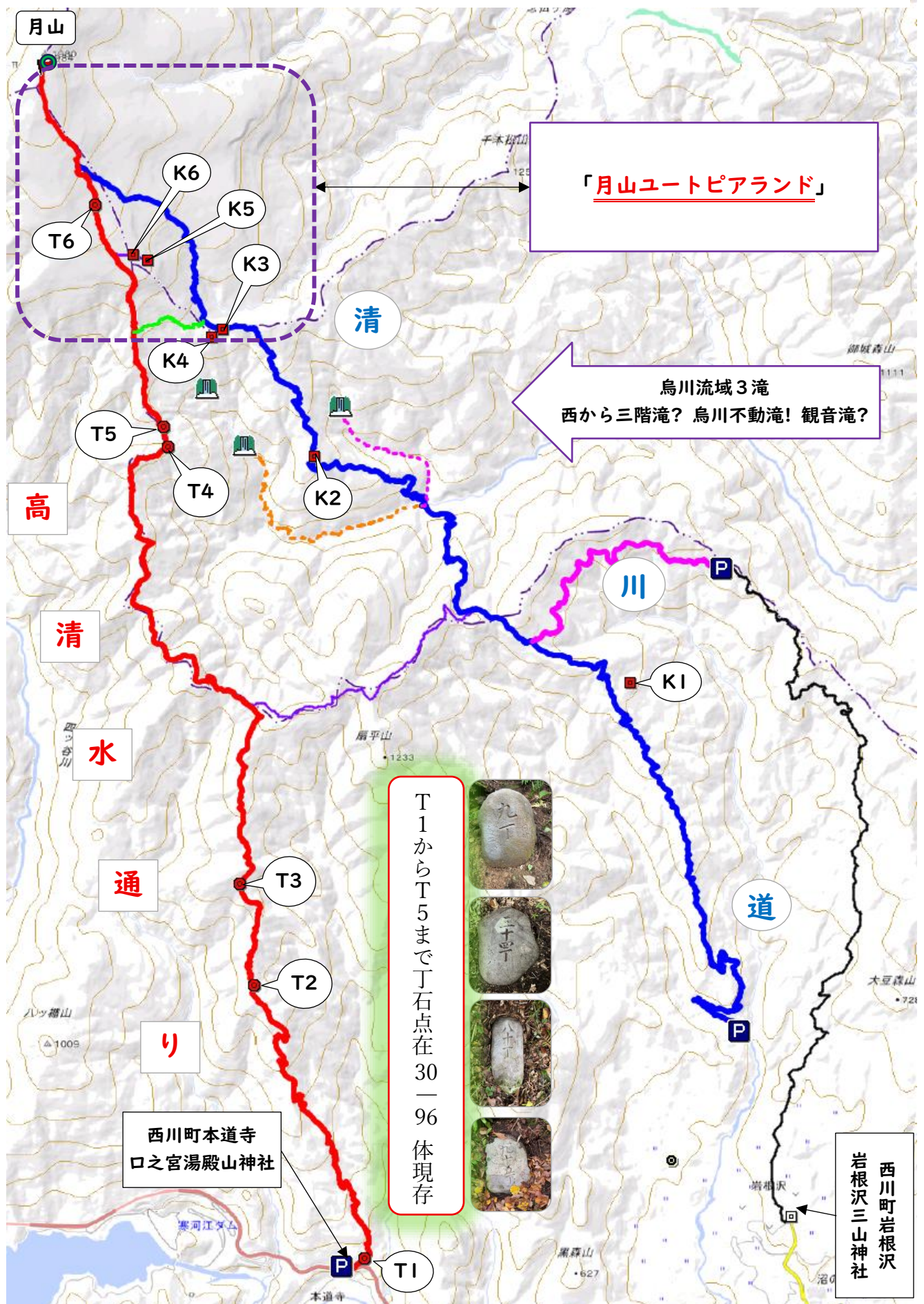


〔月山までの頑張る（健脚）コース〕



「高・清フレンドリー古道」域内史跡位置

(ミステリアス・ランドマーク設定箇所)



「高・清フレンドリー古道」域の不思議と謎

「高清水通り」

T 1 ; (丁石) 起点記念碑



文政五(1822)年建立

T 2 ; 姥像等石碑群



最古は祖母神／享保六(1721)年

T 3 ; 石船



寄進奉納／享保六(1721)年

T 4 ; 柴燈場

先祖供養・護摩祈祷



四方祭祭儀の舞台

T 5 ; 元高清水 (高清水小屋跡)



最終「九十六丁」(石)と墓石2体

T 6 ; 天空石橋(てんくうしゃっきょう)



標高約1,733m(月山山頂目前)

「高・清フレンドリー古道」域の不思議と謎

「清川道」

K 1；把松稲荷神社



養蚕の神／元禄三(1690)年再建

K 2；不動明王（カンマン）碑



カンマン碑／元文五(1740)年建立

墓石

此地にて死す



横約 61cm × 幅約 21cm × 厚さ約 16cm

K 3；清川行人小屋前石碑群



弘法大師像（姥・奪衣婆ではない）

K 4；清川 御所王子社（五所皇子稲荷神社）



永松鉷山発見者荒木源内分家
荒木源兵衛／嘉永五年(1852)年建立

K 5；来名戸神（くなどかみ）



（標高約 1,630m）

地藏菩薩像と墓石3体

K 6；『月山 湯殿山』追分碑



福島の人々の奉納／標高約 1,657m

「高清水通り」に現存（点在）する丁石 30 体／（96 体中）

66 体は不明！（埋まっている可能性大）

2025(令和 7)年 8 月 15 日(金)現在



① ^{しゃっきょう}「天空石橋」

ここは月山ビール(水)の古里！

山頂から（まで）約 2.5km、標高約 1,733m 地点、豪雪地帯にある。

【ドローン映像の事例】（切り取り）

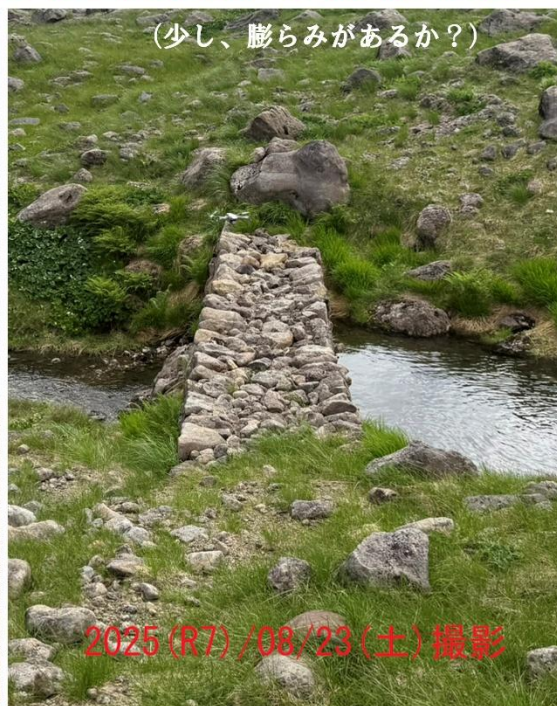
撮影は「Creator's NEXT（窪田望さん）」と黒川雄斗さん



月山山頂から（まで）約2.5km、標高約1,733m地点の豪雪地帯に造立

[天空石橋]

融雪時は大きな圧力が働くだろう
しかし、長年の圧力にびくともせず崩れた所がない
もちろん、人工的な緊縛（金縛り）はない



「天空石橋」はすごい！

この可愛らしい橋を、今もって、いつ、誰が
何の目的で造立したかは不明。

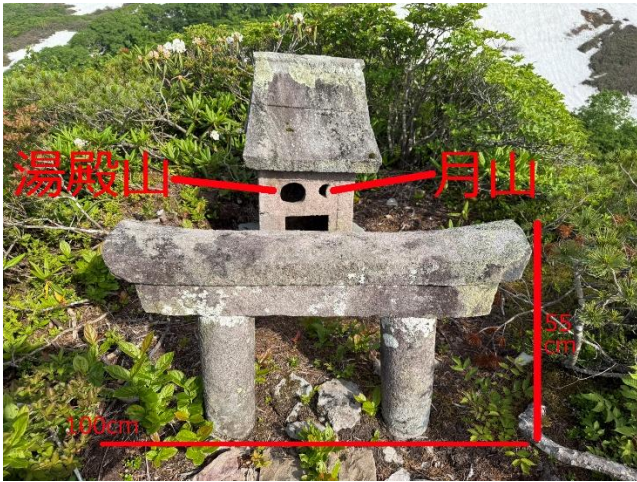
現地で対面賜う！ この場所でなければならぬ理由は？ この向きでなければならぬ理由は？
謎は余白、余白を埋めるのは貴方様だ！



② 「御所王子社」

清川行人小屋の西南約 120m、見高い丘、360 度眺望

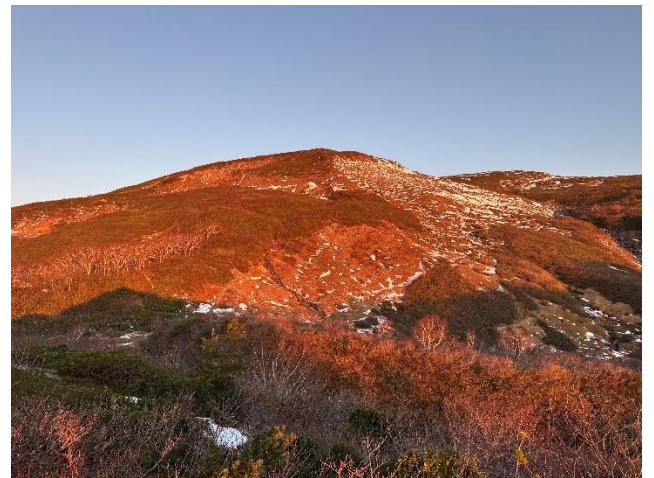
(未だドローン撮影なし)



本社（寸詰りの鳥居と石祠）／月山は右手奥



本社（小高い丘）から見下ろした清川行人小屋



本社から朝焼けの月山（山頂は少し向こう側）



本社から見た「元高清水(九十六丁)」



柴燈場からの本社

